

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)



2021年5月14日

上場会社名 株式会社イントラスト 上場取引所 東
 コード番号 7191 URL <https://www.entrust-inc.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑原 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理部長 (氏名) 太田 博之 (TEL) 03(5213)0250
 定時株主総会開催予定日 2021年6月21日 配当支払開始予定日 2021年6月7日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,203	15.9	1,149	12.5	1,153	12.4	760	10.7
2020年3月期	3,626	15.6	1,021	21.3	1,026	22.1	687	21.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	34.07	—	20.8	22.5	27.4
2020年3月期	30.93	30.78	22.0	23.4	28.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,544	3,933	70.9	175.94
2020年3月期	4,726	3,376	71.4	151.46

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,933百万円 2020年3月期 3,375百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	551	△267	△225	3,075
2020年3月期	560	△287	△154	3,017

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00	200	29.1	6.4
2021年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	245	32.3	6.7
2022年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00		32.1	

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,340	16.0	590	3.9	592	3.9	390	1.0	17.44
通期	5,000	18.9	1,270	10.4	1,275	10.5	835	9.8	37.35

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	22,357,522 株	2020年3月期	22,288,522 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	158 株	2020年3月期	138 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	22,333,591 株	2020年3月期	22,227,121 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料については、2021年5月14日(金)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もある中、各種施策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが見られた一方、再びの感染症拡大により景気の先行きは極めて不透明であります。

当社の関連業界である住宅関連業界においては、2020年4月に発出された緊急事態宣言解除後の経済活動レベルの引き上げに応じて、持ち直しが見られた一方、再びの感染症拡大により市況の推移は先が見通しづらい状況にあります。

このような事業環境のもと、当社はこれまで培ってきた家賃債務保証のノウハウを活かし、家賃債務保証を含む様々な分野における独自のサービスの開発・提案・販売に取り組んでまいりました。

当事業年度の経営成績につきましては、保証事業においては、家賃債務保証の新規契約が順調に推移したほか、医療費用保証が引き続き伸長し大幅な増収となりました。また、養育費保証については、認知度向上によるサービスの浸透を目指し、オウンドメディアのリリースやソーシャルメディアとの連携など、BtoCの拡販施策を実施いたしました。

ソリューション事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により新規顧客開拓に遅れが生じたものの、既存顧客の取扱い件数の増加により増収となりました。

この結果、保証事業の売上高は、2,294百万円（前期比27.7%増）、ソリューション事業の売上高は、1,909百万円（前期比4.3%増）となり、売上高合計で4,203百万円（前期比15.9%増）となりました。

営業利益に関しましては、さらなる成長のため、営業を中心に人材採用を積極的に実施したほか、基幹業務システム入替に係る費用及び貸倒費用の増加を増収により吸収し、1,149百万円（前期比12.5%増）となりました。

経常利益は1,153百万円（前期比12.4%増）、当期純利益は760百万円（前期比10.7%増）となり、売上、利益ともに過去最高を更新いたしました。

なお、当社は総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産の部

当事業年度末における総資産は、5,544百万円となり、前事業年度末に比べ818百万円増加となりました。

流動資産は、4,677百万円となり、前事業年度末に比べ577百万円増加となりました。これは、貸倒引当金が62百万円増加したものの、立替金が477百万円、前払費用が95百万円、現金及び預金が58百万円増加したことなどによります。

固定資産は、866百万円となり、前事業年度末に比べ240百万円増加となりました。これは、投資その他の資産が145百万円、無形固定資産が101百万円増加したことなどによります。

② 負債の部

当事業年度末における負債合計は、1,611百万円となり、前事業年度末に比べ260百万円増加となりました。

流動負債は、1,551百万円となり、前事業年度末に比べ247百万円増加となりました。これは、未払金が51百万円減少したものの、前受収益が230百万円、未払法人税等が39百万円、保証履行引当金が16百万円増加したことなどによります。

固定負債は、59百万円となり、前事業年度末に比べ12百万円増加となりました。これは、その他固定負債が12百万円増加したことなどによります。

③ 純資産の部

当事業年度末における純資産合計は、3,933百万円となり、前事業年度末に比べ557百万円増加となりました。これは、配当の支払により234百万円減少したものの、当期純利益760百万円を計上したことにより、利益剰余金が同額増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、3,075百万円となり、前事業年度末に比べ58百万円増加(前事業年度は117百万円の増加)となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、551百万円(前事業年度は560百万円の増加)となりました。主な増加要因は、税引前当期純利益1,153百万円、前受収益の増加額242百万円、貸倒引当金の増加額62百万円などです。一方、主な減少要因は、立替金の増加額477百万円、前払費用の増加額104百万円、法人税等の支払額361百万円などです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、267百万円(前事業年度は287百万円の減少)となりました。主な減少要因は、投資有価証券の取得による支出107百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出160百万円などです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、225百万円(前事業年度は154百万円の減少)となりました。主な減少要因は、配当金の支払額234百万円などです。

(4) 今後の見通し

当社の主力商品である家賃債務保証を取り巻く環境は、2020年4月施行の民法改正により個人連帯保証の極度額の明記が義務化されたことなどをを受け、今後も保証会社の利用割合は高まることが予想されております。また、当社のサービスの対象となる賃貸住宅の市場動向は、人口の減少が見込まれるものの、少子高齢化・核家族化の影響を受け、世帯数の増加が見込まれており、総賃貸住宅数の増加が見込まれております。

一方で、新型コロナウイルス感染症の再拡大により2021年4月に三度目の緊急事態宣言が発出されるなど、先行きが不透明な状況が続いております。

このような市場環境の中、当社は総合保証サービス会社として、保証事業及びソリューション事業を推進してまいります。また、保証事業において新たな分野や未開拓の市場を開拓するとともに、業務上の課題を解決する専門的な業務支援サービスであるソリューション事業においては、サービス品質の追求及び新商品の開発・提案・販売に取り組んでまいります。

以上から、次期(2022年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高5,000百万円(前期比18.9%増)、営業利益1,270百万円(前期比10.4%増)、経常利益1,275百万円(前期比10.5%増)、当期純利益835百万円(前期比9.8%増)を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響については、限定的ではあるものの、賃貸住宅の新築着工戸数、引越件数、医療費用保証及び介護費用保証分野における新規の顧客開拓において影響があると考えております。次期(2022年3月期)の業績見通しにつきましては、概ね上期について影響が残り、その後緩やかに回復していくとの想定を置いており、今後さらに新型コロナウイルス感染症の経済社会に対する影響が拡大し、長期化した場合には、一部業績に影響を与える可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,017,605	3,075,912
売掛金	241,392	252,005
立替金	1,059,851	1,537,090
前払費用	243,446	339,116
その他	2,792	1,642
貸倒引当金	△464,944	△527,797
流動資産合計	4,100,143	4,677,969
固定資産		
有形固定資産		
建物	75,127	74,596
減価償却累計額	△34,587	△39,572
建物(純額)	40,539	35,023
工具、器具及び備品	40,224	44,943
減価償却累計額	△22,869	△28,496
工具、器具及び備品(純額)	17,355	16,447
有形固定資産合計	57,895	51,470
無形固定資産		
ソフトウェア	24,056	19,792
ソフトウェア仮勘定	114,500	220,084
無形固定資産合計	138,556	239,876
投資その他の資産		
投資有価証券	255,288	394,917
長期前払費用	1,051	9,410
繰延税金資産	37,815	35,578
その他	135,852	135,532
投資その他の資産合計	430,007	575,439
固定資産合計	626,459	866,786
資産合計	4,726,603	5,544,756

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,519	17,063
未払金	208,719	157,321
未払費用	2,820	4,143
未払法人税等	225,239	264,860
前受金	1,411	2,287
預り金	6,654	6,830
前受収益	716,604	946,965
賞与引当金	43,653	48,885
保証履行引当金	85,592	102,263
その他	90	605
流動負債合計	1,303,306	1,551,226
固定負債		
資産除去債務	41,885	42,016
その他	5,377	17,848
固定負債合計	47,263	59,864
負債合計	1,350,569	1,611,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,022	1,044,438
資本剰余金		
資本準備金	826,591	831,007
資本剰余金合計	826,591	831,007
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,534,207	2,060,607
利益剰余金合計	1,534,207	2,060,607
自己株式	△107	△127
株主資本合計	3,400,713	3,935,926
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△24,900	△2,261
評価・換算差額等合計	△24,900	△2,261
新株予約権	220	—
純資産合計	3,376,033	3,933,664
負債純資産合計	4,726,603	5,544,756

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,626,851	4,203,625
売上原価	1,731,719	2,077,005
売上総利益	1,895,131	2,126,619
販売費及び一般管理費	873,225	976,686
営業利益	1,021,906	1,149,933
営業外収益		
受取利息	29	32
有価証券利息	1,382	2,567
受取配当金	718	817
基金返還益	2,000	—
雑収入	16	205
営業外収益合計	4,147	3,623
営業外費用		
固定資産除却損	49	0
雑損失	0	0
営業外費用合計	49	0
経常利益	1,026,003	1,153,556
特別利益		
固定資産売却益	271	—
特別利益合計	271	—
税引前当期純利益	1,026,275	1,153,556
法人税、住民税及び事業税	345,175	400,502
法人税等調整額	△6,374	△7,754
法人税等合計	338,800	392,747
当期純利益	687,475	760,808

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	1,034,006	820,575	820,575	1,013,272	1,013,272	△62	2,867,791
当期変動額							
新株の発行	6,016	6,016	6,016				12,032
剰余金の配当				△166,540	△166,540		△166,540
当期純利益				687,475	687,475		687,475
自己株式の取得						△44	△44
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	6,016	6,016	6,016	520,934	520,934	△44	532,922
当期末残高	1,040,022	826,591	826,591	1,534,207	1,534,207	△107	3,400,713

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	6,275	6,275	502	2,874,569
当期変動額				
新株の発行				12,032
剰余金の配当				△166,540
当期純利益				687,475
自己株式の取得				△44
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△31,175	△31,175	△282	△31,457
当期変動額合計	△31,175	△31,175	△282	501,464
当期末残高	△24,900	△24,900	220	3,376,033

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	1,040,022	826,591	826,591	1,534,207	1,534,207	△107	3,400,713
当期変動額							
新株の発行	4,416	4,416	4,416				8,832
剰余金の配当				△234,407	△234,407		△234,407
当期純利益				760,808	760,808		760,808
自己株式の取得						△19	△19
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	4,416	4,416	4,416	526,400	526,400	△19	535,212
当期末残高	1,044,438	831,007	831,007	2,060,607	2,060,607	△127	3,935,926

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△24,900	△24,900	220	3,376,033
当期変動額				
新株の発行				8,832
剰余金の配当				△234,407
当期純利益				760,808
自己株式の取得				△19
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	22,638	22,638	△220	22,417
当期変動額合計	22,638	22,638	△220	557,630
当期末残高	△2,261	△2,261	—	3,933,664

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,026,275	1,153,556
減価償却費	31,554	26,992
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	24,328	62,852
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,623	5,232
保証履行引当金の増減額 (△は減少)	9,669	16,670
受取利息及び受取配当金	△2,130	△3,417
固定資産売却損益 (△は益)	△271	—
固定資産除却損	49	0
基金返還益	△2,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△39,072	△10,612
前払費用の増減額 (△は増加)	△22,281	△104,028
未収入金の増減額 (△は増加)	531	1,492
立替金の増減額 (△は増加)	△293,460	△477,238
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,734	4,543
未払金の増減額 (△は減少)	59,503	△12,621
前受収益の増減額 (△は減少)	58,305	242,832
その他	△9,835	3,574
小計	854,523	909,827
利息及び配当金の受取額	1,545	3,073
法人税等の支払額	△296,001	△361,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	560,067	551,344
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△93,494	△160,650
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,899	—
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△107,000
差入保証金の差入による支出	△250	△349
差入保証金の回収による収入	346	669
基金の回収による収入	2,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287,499	△267,330
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	11,750	8,625
自己株式の取得による支出	△44	△19
配当金の支払額	△166,460	△234,312
財務活動によるキャッシュ・フロー	△154,755	△225,707
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	117,812	58,307
現金及び現金同等物の期首残高	2,899,792	3,017,605
現金及び現金同等物の期末残高	3,017,605	3,075,912

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の事業は、総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	保証	ソリューション	合計
外部顧客への売上高	1,796,598	1,830,253	3,626,851

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
大和リビング株式会社	1,046,480	総合保証サービス事業
大和ハウスフィナンシャル株式会社	551,423	総合保証サービス事業

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	保証	ソリューション	合計
外部顧客への売上高	2,294,594	1,909,030	4,203,625

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
大和リビング株式会社	1,278,476	総合保証サービス事業

(持分法損益等)

当社は関連会社を有しておりませんので、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	151.46円	175.94円
1株当たり当期純利益金額	30.93円	34.07円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	30.78円	—円

(注) 1. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	687,475	760,808
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	687,475	760,808
普通株式の期中平均株式数(株)	22,227,121	22,333,591
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	108,320	—
(うち新株予約権(株))	108,320	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。